

会員各位

一般社団法人愛知県臨床工学技士会
理事長 神戸 幸司
副理事長 柴田 昌典
医工連携部長 蜂須賀 章友
(公印省略)

医工連携交流会「メディカルカフェ」開催のご案内

拝啓 時下会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より愛知県臨床工学技士会の活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。

さてこの度、臨床工学技士とモノづくり企業との合同の交流会【メディカルカフェ】を開催させていただくこととなりました。臨床工学技士からは業務や医療機器、困りごとなど現場の話（ニーズ）を、モノづくり企業からは各企業の技術（シーズ）を紹介していただき、気軽な「カフェのような雰囲気」の中での自由な意見交換・交流により、互いに医工連携に向けた新たな「気付き」を得ていただければと存じます。

医工連携に興味のある方はこのセミナーに参加して医工連携と一緒に進めてみませんか？モノづくり企業と繋がるこの機会に奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

■開催日 令和3年 8月19日(木) 19:00~20:40

■会場 **なごのキャンパス**
「コワーキングスペース・HOMEROOM」
(名古屋市西区那古野 2-14-1)

■参加者 臨床工学技士 約10名 医工連携企業 約10名

■内容 (1) 開会

(2) ショートプレゼンテーション(1人2分程度)

①臨床工学技士

※専門分野の紹介、機器や設備も含めたニーズ等

②メディカル・デバイス産業振興協議会会員

※主要製品・技術と医療分野への展開の可能性等

(3) グループトーク・交流

※複数のグループに分かれて、ディスカッションを行います。

*愛知県臨床工学技士会 医工連携部会の委員が各グループにて進行します。

*モノづくり企業は時間を区切ってローテーションし、複数のグループを回っていただきます。



◇『なごのキャンパス』は、閉校となった旧那古野小学校をリノベーションして生まれたインキュベーション施設です。ベンチャー企業等が集い、新しいアイデアや産業の創出の場となっています。

<参加申し込みについて>

7/31(土)までに下部サイトからお申し込みください。

申込サイト <https://forms.gle/WPYmF15WvNxZ2nkm9>



※当日はマスクやフェイスシールドなど必要な感染対策を行います。

※飲食は伴いません。

<問い合わせ先>

医工連携部会 担当 渡邊 亜耶子

メール送信先: watanabe-ayako@chukyo.jcho.go.jp

以上

メディカル・カフェ 開催基準について

1. 緊急事態宣言発出期間中の場合 →開催しません。

※参考（愛知県の定める基準）

別表3-1 イベントの開催制限

内容	人数制限	屋外・屋内	5,000人以下
		屋内にあっては、収容定員の50%以内	
		屋外にあっては、人と人との距離を十分に確保（できるだけ2m）	
20時以降の営業時間短縮を協力依頼			

※催物開催に当たっては、別紙「イベント開催時の必要な感染防止策」に留意すること。

2. まん延防止重点措置期間中の場合 →開催します。

愛知県の基準では、5,000人以下のイベントは収容人数100%以内ですが、50%に抑えて実施します。

※参考（愛知県の定める基準）

別表4 イベントの開催制限

感染状況に応じたイベント開催制限等について

○ 収容定員	大声なし	大声あり
5,000人以下	収容定員 100%以内	収容定員 50%以内 (注)
5,000人超 ～10,000人	5,000人以下	
10,000人超		5,000人以下

(注)異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ(5人以内に限り。)内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

○ 営業時間の協力依頼

名古屋市	5時~20時 酒類提供:19時まで
名古屋市以外	5時~21時 酒類提供:余裕をもって

※催物開催に当たっては、別紙「イベント開催時の必要な感染防止策」に留意すること。

※参考

別紙

イベント開催時の必要な感染防止策①

(1) 徹底した感染防止等 (収容率50%を超える催物を開催するための前提)		
①	マスク常時着用の担保	・マスク着用状況を確認し、個別に注意等を行い、マスクの常時着用を求める。 ・マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で配布・販売を行い、マスク100%を担保。
②	大声を出さないことの担保	・大声を出す者がいた場合、個別に注意等ができるもの。 ・隣席の者との日常会話程度は可(マスクの着用が前提) ・演者が歌唱等を行う場合、舞台から観客まで一定の距離を確保(最低2m)
(2) 基本的な感染防止等		
③	①~②の奨励	・①~②は、イベントの性質に応じて可能な限り実行(ガイドラインで定める) ・マスク着用状況を確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行うこと ・大声を出す者がいた場合等、個別に注意等を行うこと(例:スポーツイベント等ではラップ等の鳴り物を禁止すること等)
④	手洗	・こまめな手洗の奨励
⑤	消毒	・主催者側による施設内(出入口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所等)のこまめな消毒、消毒液の設置、手指消毒
⑥	換気	・法令等を遵守した空調設備の設置、こまめな換気
⑦	密集の回避	・入退場時の密集回避(時間差入退場等)、待合場所等の密集回避 ・必要に応じ、人員の配置、導線の確保等の体制を構築するとともに、入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はそのキャパシティに応じ、収容人数を制限
⑧	身体的距離の確保	・大声を伴う可能性のあるイベントでは隣席との身体的距離の確保。具体的には、同一の観客グループ間(5名以内に限り。)では座席を空けず、グループ間は1席(立席の場合1m)空ける。 ・演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m確保 ・退場時の身体的距離を確保した誘導、密にならない程度の間隔(最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔)

イベント開催時の必要な感染防止策②

(2) 基本的な感染防止等 (続き)		
⑨	飲食の制限	・飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食の制限 ・休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止の徹底 ・過度な飲酒の自粛 ・食事は長時間マスクを外すことが想定され、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、収容率が50%を超える場合、飲食可能エリア以外(例:観客席等)は原則自粛。 (発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保、会話が想定される場合の飲食禁止、十分な換気等、一定条件を満たす場合に限り、食事可。)
⑩	参加者の制限	・入場時の検温、入場を断った際の払い戻し措置 ・ただし、発熱者、有症状者の入場は断る等のルールをイベント開催前に明確に規定し、当該規定を十分周知している場合は払い戻し不要
⑪	参加者の把握	・可能な限り事前予約制、あるいは入場時に連絡先の把握 ・接触確認アプリ(COCCOA)や各地域の通知サービスの奨励 ・アプリのQRコードを入口に提示すること等による具体的な促進措置の導入
⑫	演者の行動管理	・有症状者は出演・練習を控える ・演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせる ・会場等、声を発出する演者間での感染リスクへの対応
⑬	催物前後の行動管理	・イベント前後の感染防止の注意喚起 ・可能な限り、予約システム、デジタル技術等の活用により分散利用を促進
⑭	ガイドライン遵守の旨の公表	・主催者及び施設管理者が、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP等で公表

(3) イベント開催の共通の前提		
⑮	入退場やエリア内の行動管理	・広域的なこと等により、入退場や区域内の行動管理ができないものは開催を慎重に検討 ・来場者の区画を限定、管理した花火大会などは可。具体的には、①身体的距離の確保、②密集の回避、③飲食制限、④大声禁止、⑤催物前後の行動管理、⑥連絡先の把握等を担保することが求められる。
⑯	地域の感染状況に応じた対応	・大規模イベントは、事前に収容率制限等も含めて都道府県と相談 ・地域の感染状況の変化があった場合は柔軟に対応

※上記のうち、基本的な感染防止策が徹底されていない場合、従来の目安(人数上限5,000人又は収容率要件50%のいずれか小さいほう)を原則として、各都道府県が個別のイベント開催について適切に判断すること。

メディカル・カフェ 参加者募集

参加
無料
先着10名

あなたの『ひらめき』を**かたち**にしてみませんか？

普段、多忙な臨床業務に就く中で「こんな製品があればいいな。」と思ったことはありませんか？
あなたの『ひらめき』をかたちにするための第一歩として、地元のモノづくり企業と臨床工学技士の交流を目的とした『メディカル・カフェ』を開催します。

現場で感じる「ここが困ってる」や「こうなればいいのに」を異業種の方とのディスカッションから解決の糸口を見つけてみませんか？臨床現場のお悩みを抱える会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

第1部

ショートプレゼンテーション

臨床工学技士：自身の専門分野紹介やお持ちであればニーズ発表
モノづくり企業：自社主要製品・技術等発表

第2部

グループトーク・交流

複数のグループに分かれてディスカッションを行います

参加要項

申込方法

参加者：愛知県臨床工学技士会 会員

参加費：無料

定員：10名(先着順とさせていただきます)

申込締切：2021年7月31日(土)

* 定員になり次第、締切とさせていただきます

申込方法：Webサービス『Googleフォーム』を利用した事前申込になります。

愛知県臨床工学技士会HPもしくは右のQRコード

<https://forms.gle/WPYmF15WvNxZ2nkm9>からお申し込みください



★当日は適切な感染対策を行った上での開催となります
カフェと表記しておりますが、飲食を伴うことはありません
尚、参加時にはマスク着用のご協力をお願い致します

《問合わせ先》

医工連携部会 担当 渡邊 亜耶子 watanabe-ayako@chukyojcho.go.jp

DATE

2021年 8月19日(木)

19:00 ~ 20:40

PLACE

なごのキャンパス 1F

「コワーキングスペース HOMEROOM」

名古屋市区那古野2-14-1

「なごのキャンパス」公式ウェブサイト (nagono-campus.jp)

なごのキャンパス

